

2010年 医学部 第5問

5 座標平面上の点の移動について考える。

(1) 直線 $y = ax$ に関する対称移動の1次変換 g を表す行列は

$$\frac{1}{\boxed{} + a^2} \begin{pmatrix} \boxed{*} - a^2 & \boxed{**} a \\ \boxed{**} a & -(\boxed{*} - a^2) \end{pmatrix}$$

である。

(2) x 軸に関する対称移動の1次変換 h を表す行列は $\begin{pmatrix} \boxed{} & 0 \\ 0 & \boxed{} \end{pmatrix}$ である。

(3) 原点のまわりに角 $\frac{\pi}{3}$ だけ回転する1次変換を f とするとき、 $f = g \circ h$ ならば、 $a = \frac{\boxed{}}{\sqrt{\boxed{}}}$ である。

ここで、 g と h はそれぞれ(1)、(2)の1次変換である。